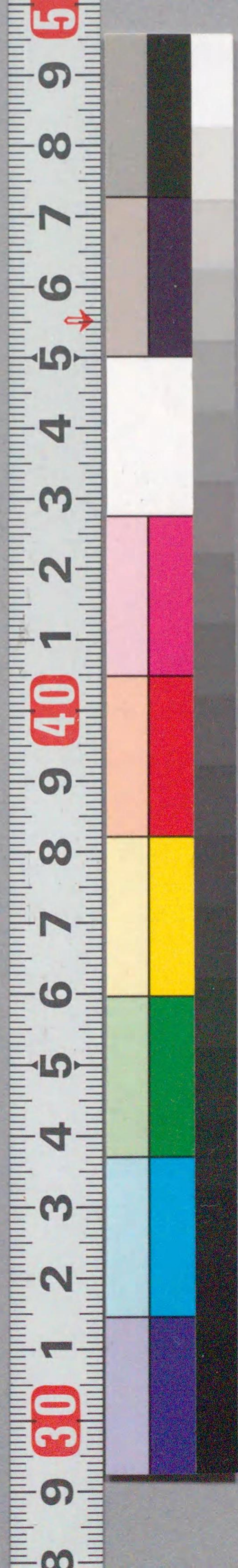


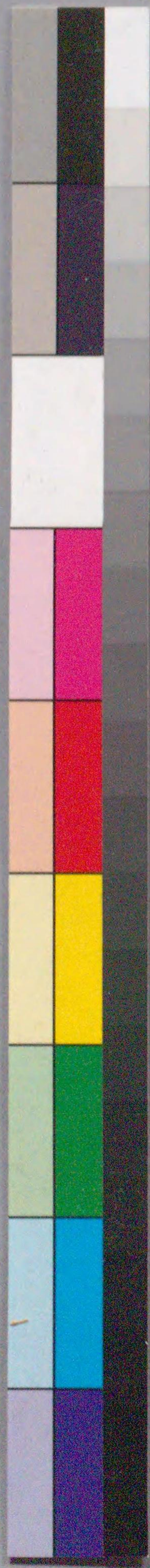
207  
723

国立国会図書館 大黒楹黄金柱礎 : 2巻 207-723



ガラス使用







鳳凰小判の桐よ棲玉兔大錢の根  
宗盛の馬南鐐の名あれ下總の層  
呼ぶあり獲る死物金や失易とみ  
金から金恨ら数くさる。庄屋は金後家の  
金生滅に己入用遣ひ果し二三分は奴壹部  
の卷よ三文が智慧を揮と二趣向根と本錢の  
かみ作者それる價千金の春の眠と爰と  
そは利積る如し。

丁巳の初音愛度日曲亭馬琴識















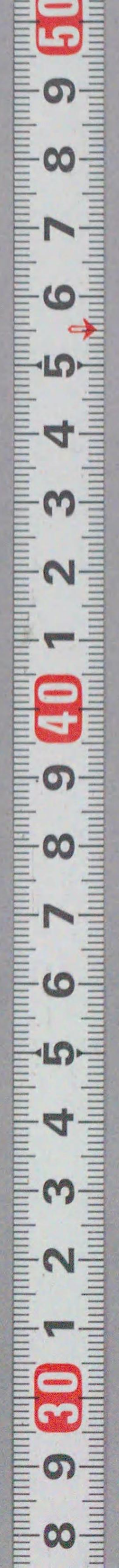
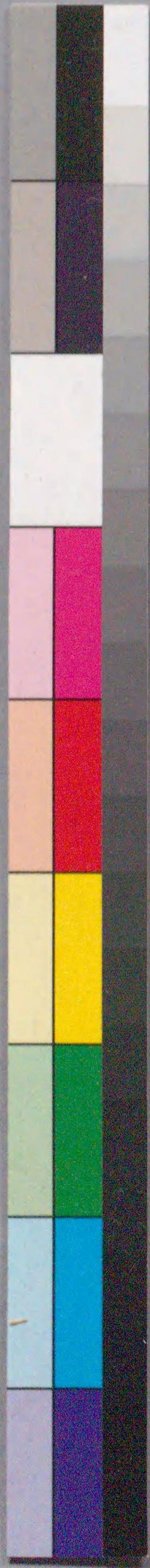












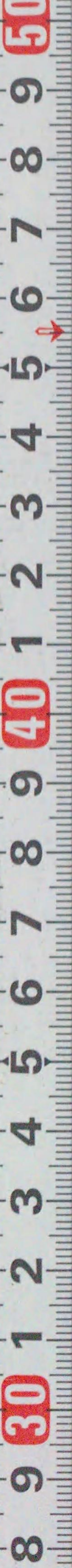
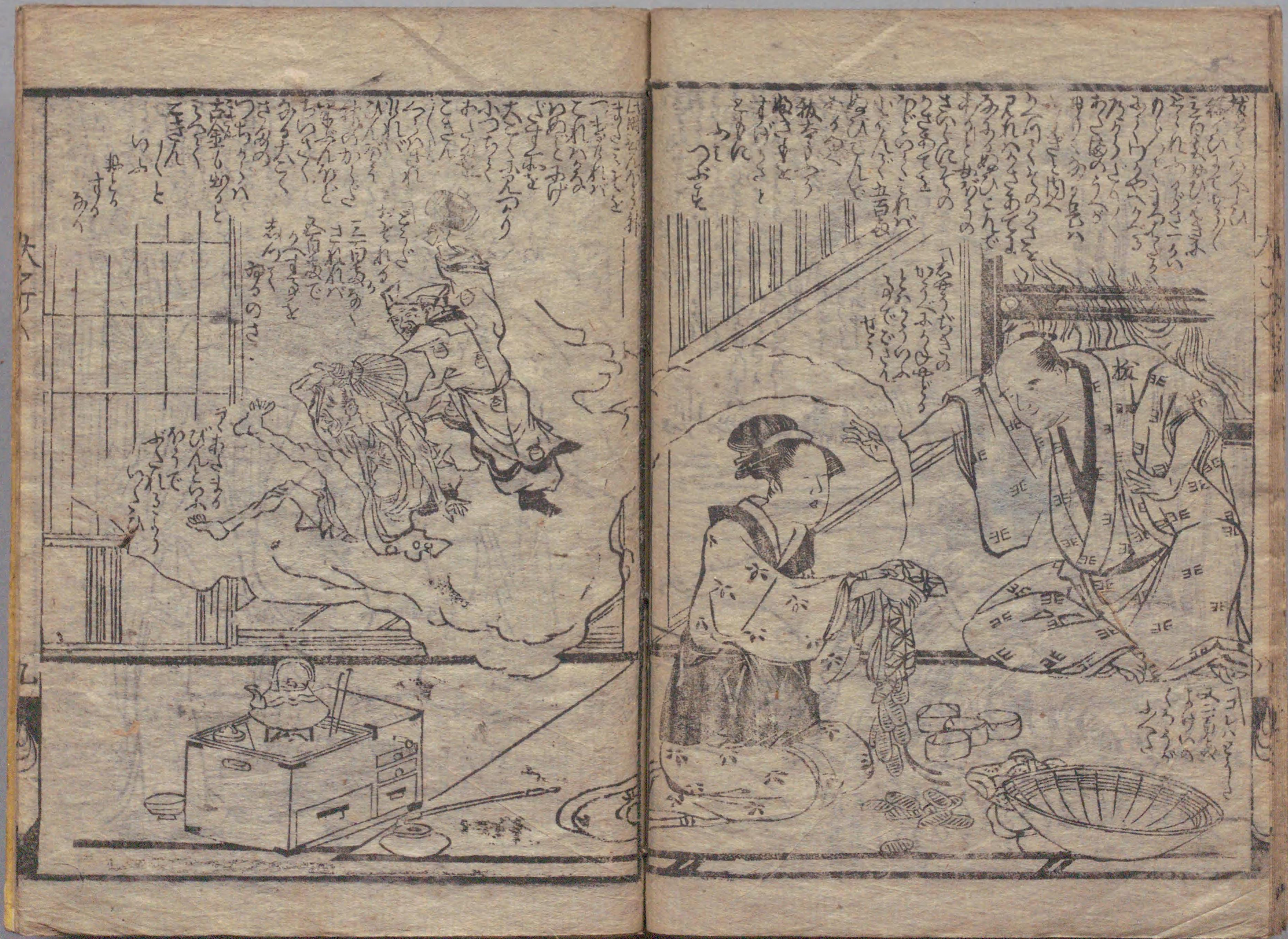






















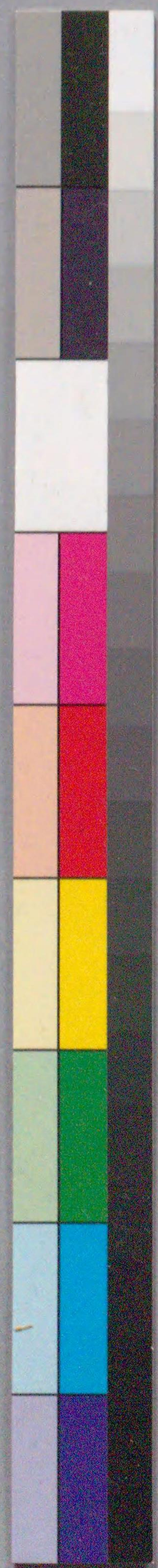


国立国会図書館 大黒楹黄金柱礎：2巻 207-723

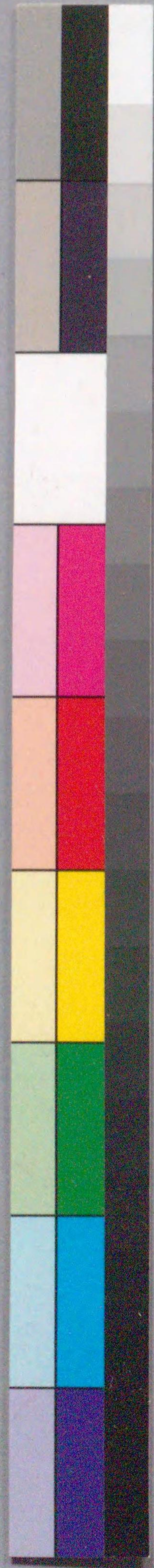
ガラス使用



207  
723







国立国会図書館

大黒楯黄金柱礎：2巻 207-723



ガラス使用

